

2歳児 うさぎ組のあそび



2020年 9月 14日

＝人形で遊ぶ＝

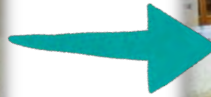
＝お医者さんになって遊ぶ＝



できた!

ごっこ遊び

子どもが関心を持った何かになったつもりで、
言葉を発し会話をする楽しさを知ったり、
その状況に合わせて考えて言葉を発していくなど、ごっこ遊びの中で
その楽しさを知ることができます。
子ども同士でイメージを膨らませ共有して遊ぶことから協調性も育
まれます。
今、うさぎ組ではお医者さんごっこをしています。耳鼻科の先生や、
歯医者さんと
身近な街のお医者さんになりきり遊んでいます!!



やって～。

やったろか～?



黙々と薬を塗っています!



おうちあげてくださいーい



どこがいたいですか～?



おなかみせてください!



ほんほん♪



おくすりぬりますねー



＝ゲームで遊ぶ＝



ここだよ！



どれかなあ

あった！



どこかな～??



ルールのある遊び

道具を仲立ちとして、平行遊びから徐々にお友だちとの関わりが見られるようになる時期、ルールのあるゲームをお友だちと楽しむことは、お友だちと一緒に遊ぶ充実感を与えてくれています。道具の取り合いなどの表面的な理由からけんかも起こる時期ですが、ゲームを通して決まり事や順番を理解し、守ろうとする事は他の遊びの場面や日常の生活にも生かされています。

＝しっぽとりで遊ぶ＝

しっぽ取りゲーム

子ども達は走ることが大好きです。2歳児は身体の軸がしっかりしてきて自分の身体をコントロールできる時期でもあります。

しっぽ取りゲームでは子ども達は必死に走ってしっぽを追いかけて簡単なルールの繰り返しを喜んでいます。取られて悔しい気持ちも味わいながらみんなで一緒にあそぶ喜びを知っていきます。

ルールの説明



しっぽとりするー！

まだかなあ



まてー！



とれた！ つぎおにする！



はしれー！



にげろー！

